

令和7年度 いじめ防止等のための目標、取組内容、達成状況について

浜松市立気賀小学校

取組内容	回答者	調査結果 R7.11月本校独自実施 ・児童実態把握調査(457人回答) ・保護者実態把握調査(512人回答) ・本校職員実態把握調査(30人回答) R8.1月指導課実施 ・いじめ問題への取組総点検 (本校職員30人回答)	当てはまる	どちらかと言えば当てはまる	どちらかと言えば当てはまらない	当てはまらない	分からない	達成状況 A(80%以上) B・C(50%以下)	今年度の取組と課題	次年度の取組	学校関係者評価
いじめの定義の理解	教員	あなたは、いじめの定義（「一定の人的関係」「心理的又は物理的な影響を与える行為」「心身の苦痛」）を正しく理解していますか。	30 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%		A	いじめの定義については、職員室に掲示をしたり、会議等でいじめ対策コーディネーターが説明したりした。		【学校運営協議会委員の意見】 ・学校の「気賀小学校いじめ防止基本方針」について、昨年度に比べ微増ではあるが浸透している。引き続き、保護者への説明や周知をお願いしたい。
「学校いじめ防止基本方針」の取組	教員	あなたは、「学校いじめ防止基本方針」の計画に則った未然防止の取組（いじめの防止等に関する取組）を行っていますか。	23 77.0%	7 23.0%	0 0.0%	0 0.0%		A	学校はいじめ防止基本方針については、4月にHPに公開した。保護者への浸透は、昨年度に比べ微増した。	見直した基本方針を、今年度同様に児童、保護者に説明し、さらなる浸透を図る。 いじめに関する校内研修を年度当初に計画して、位置付ける。	・PTA総会にて、学校長が「気賀小学校いじめ防止基本方針」の説明を行ったが、参加者が少なかったことによるものと考えられる。 ・教職員、子供、保護者のコミュニケーションを増やすことが、未然防止につながる。親子の会話がなくなるような工夫があるとよい。 【学校関係者評価を受けて】 ・「気賀小学校いじめ防止基本方針」について、PTA総会にて説明する時間を確保する。また、PTA総会と情報モラル講座、引き渡し訓練を同日に設定するなど、保護者の参加が増えるように工夫する。 ・保護者と子供が、同じ情報モラル講座を受講することにより、SNSトラブルの未然防止につながる親子での会話がなくなるようにする。 ・年3回の保護者との教育相談を継続して実施し、保護者が教職員に相談しやすい体制を整える。 ・気賀っ子思いやり宣言の取組を継続し、全校児童の宣言を掲示する。
	教員	学校は、「気賀小学校いじめ防止基本方針」に基づいて、いじめの未然防止や早期発見に努めるとともに、いじめが発生した際には迅速かつ適切な情報共有や組織的な対応をしている。	26 87.0%	4 13.0%	0 0.0%	0 0.0%					
	保護者	学校は、「気賀小学校いじめ防止基本方針」に基づいて、いじめの未然防止や早期発見に努めるとともに、いじめが発生した際には迅速かつ適切な情報共有や組織的な対応をしている。	115 24%	260 55%	30 6%	6 1%	66 14%				
	児童	学校は、「気賀小学校いじめ防止基本方針」に基づいて、いじめの未然防止や早期発見に努めるとともに、いじめが発生した際には迅速かつ適切な情報共有や組織的な対応をしている。									
いじめが起きにくい・いじめを許さない環境づくりの推進 (いじめの未然防止)	教員	あなたは、いじめの未然防止に向けて、自分の役割を自覚して行動することができていますか。	21 70.0%	9 30.0%	0 0.0%	0 0.0%		A	いじめ対策コーディネーターは、対策や会議などの企画・運営を行った。 ・教職員版「はままつの教育 いじめ対応の手引き」を研修で使用した。 ・いじめはいけないことだという意識は、児童・保護者・教員に浸透されている。 ・相談体制については、保護者の肯定的回答の割合は77%、児童の肯定的回答の割合は93.2%で、信頼関係の構築に努めてきた。 ・多くの児童がきまりやルールを守ったり、思いやりの気持ちをもって他者と接する心が育っている。 ・「気賀っ子思いやり宣言」を、全校児童が書いて掲示することにより、いじめの未然防止の一助となった。	「気賀っ子思いやり宣言」の取り組みを継続する。 ・教職員に気軽に相談できる体制づくりに引き続き取り組む。	
	教員	学校は、お互いを思いやる気持ちを育てる教育を行っている。	27 90.0%	3 10.0%	0 0.0%	0 0.0%					
	保護者	学校は、お互いを思いやる気持ちを育てる教育を行っている。	95 20.0%	298 62.0%	48 10.0%	6 1.0%	30 6.0%				
	教員	学校は、子供が学習や心身、友人関係のことなどで困ったことがあれば、教職員に相談できる体制が整えられている。	27 90.0%	3 10.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%				
	保護者	学校は、子供が学習や心身、友人関係のことなどで困ったことがあれば、教職員に相談できる体制が整えられている。	99 21.0%	267 56.0%	57 12.0%	11 2.0%	43 9.0%				
	児童	先生は、私たちが学習や心や体のこと、友達関係のことなどで困ったことがあれば、相談に乗ってくれる。	331 70.2%	87 23.0%	11 3.3%	2 0.7%	26 2.8%				
	教員	子供たちは、命の大切さや人権を尊重する心が育っている。	2 6.9%	25 86.0%	2 6.9%	0 0.0%	0 0.0%				
	児童	私は、温かい言葉遣いや思いやりのある行動をし、よい友達関係を作ることができている。	213 46.6%	189 41.4%	31 6.8%	4 0.9%	20 4.4%				
	児童	私は、命の大切さや人権を尊重する心が育っている。	316 69.1%	99 21.7%	13 2.8%	0 0.0%	28 6.1%				
	児童	私は、きまりやルールを守ろうとしている。	259 56.7%	159 34.8%	23 5.0%	7 1.5%	9 2.0%				
	児童	先生は、お互いを思いやる気持ちを大切にすることを教えてくれている。	331 72.4%	100 21.9%	11 2.4%	0 0.0%	15 3.3%				
	児童	先生は、私たちの努力を認めたり励ましたりして、温かく接してくれている。	321 70.2%	105 23.0%	15 3.3%	3 0.7%	13 2.8%				
いじめの早期発見	教員	あなたは、自校のアンケートや「はままついじめアンケート」の結果をいじめの発見に有効活用していますか。	24 80.0%	5 17.0%	1 3.0%	0 0.0%		A	「はままついじめアンケート」は、6月、10月、1月に実施した。実施後の個別面談の時間確保が課題である。 ・日頃からの子供とのコミュニケーションをとり、教師との接触頻度を増やすことを心掛けた。	年間予定の中に面談の時間を確保しているが、それだけでは足りないこともあった。柔軟なスケジュール調整を行う必要がある。	
	教員	あなたは、子供との関わり・観察や個人面談をいじめの発見につなげていますか。	25 83.0%	5 17.0%	0 0.0%	0 0.0%					
	児童	先生は、私たちの友達関係づくり（いじめの早期発見、解決）に努力してくれている。	321 70.2%	93 20.4%	17 3.7%	4 0.9%	22 4.8%				
いじめを受けた子供に対する支援、いじめを行った子供に対する指導の体制・対応方針の決定、保護者との連携	教員	あなたは、いじめと疑われる行為を発見した場合、その場でその行為を止めることができていますか。	25 83.0%	5 17.0%	0 0.0%	0 0.0%		A	どうしたらより良い解決策になるのか、子供や保護者の思いに耳を傾けることを主眼に置き、対応した。		
	教員	あなたは、子供や保護者の気持ちに十分寄り添い、傾聴しながらじっくり話を聞いていますか。	21 70.0%	9 30.0%	0 0.0%	0 0.0%					
緊急会議の開催等、組織的対応を可能とする体制整備	教員	あなたの学校は、「校内いじめ対策委員会」でいじめの認知をし、組織的な対応ができていますか。	27 90.0%	3 10.0%	0 0.0%	0 0.0%		A	校内いじめ対策委員会は、定例会を毎月1回、いじめと疑われる案件が発生した場合は、都度開催した。		
いじめの実態関係の把握、いじめであるか否か、解消の判断の実施	教員	あなたは、いじめの解消に向けて、いじめを受けた子供、いじめを行った子供の気持ちを継続的に確認し、見守っていますか。	26 87.0%	4 13.0%	0 0.0%	0 0.0%		A	毎月1回開催される校内いじめ対策委員会で、いじめを受けた子供、いじめを行った子供のその後の様子について報告し、情報共有を図った。		
いじめの疑いに関する情報や子供の問題行動などに係る迅速な情報収集、適切な記録、情報の共有	教員	あなたは、事実（いつ、どこで、誰が、何を、どのように、なぜ『5W1H』）を聞き取り、その事実のみ（主観は入れない）を記録に残していますか。	15 50.0%	15 50.0%	0 0.0%	0 0.0%		A	被害児童、周辺児童、加害指導からの聞き取りを複数で実施し、事実確認を行った。情報は関係した児童の保護者にも連絡した。		
	教員	あなたは、いじめを受けた子供、いじめを行った子供の保護者に、いじめの実態関係や対応方針・経過をできるだけ早く、丁寧に説明していますか。	22 73.0%	8 27.0%	0 0.0%	0 0.0%					